

『組合せ論パーフェクト・マスター』〔第1版第1刷～第4刷〕訂正

第1刷 → 第2刷で訂正済

p.9 上から11行目の数式

誤) ${}_nP_r = n(n-1)(n-2)\cdots 3 \times 2 \times 1 = \cdots$

正) ${}_nP_r = n(n-1)(n-2)\cdots (n-r+1) = \cdots$

p.11 上から1行目

誤) ……の中に奇数は奇数個ある……

正) ……の中に奇数は0個または奇数個ある……

第2刷 → 第3刷で訂正済

p.11 上から6～8行目

誤) ${}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_{\frac{n}{2}} = \frac{1}{2}({}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_{n-1})$
$$= \frac{1}{2}(2^n - 2) = 2^{n-1} - 1$$

であり、奇数である。よって示された。

正) ${}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_{n-1} = \frac{1}{2}({}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_{n-1}) + \frac{1}{2}{}_nC_{\frac{n}{2}}$
$$= \frac{1}{2}(2^n - 2 + {}_nC_{\frac{n}{2}}) = 2^{n-1} - 1 + \frac{1}{2}{}_nC_{\frac{n}{2}}$$

である。よって、 $\frac{1}{2}{}_nC_{\frac{n}{2}}$ が奇数ならば0個、偶数ならば奇数個ある。

p.11 上から10行目の数式

誤) $\frac{1}{2}({}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_{n-1}) = \cdots$

正) $\frac{1}{2}({}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_{n-1}) = \cdots$

第3刷 → 第4刷

訂正なし